

# 辺野古土砂北九州

発行…2020年4月・No.5



コロナ対策で、みなさんいろいろ大変だと思います。辺野古土砂北九州でも、さまざまな予定を中止・変更しましたが、世話人会と会報発送は行ってきました。写真は発送作業の様子です。楽しくないように見えますが、BGMを流し、おしゃべりとおやつ付きで、楽しく作業を進めています。

## 《目次》

約 100 人の遺骨が眠るキャンプ・シュワブ(具志堅隆松)……………	2 ページ
【基地】岐阜/各地の航空自衛隊を支える岐阜基地(鷺見鎮一)……………	4 ページ
「新基地建設反対3.6首都圏集会」に寄せて(山城博治)……………	6 ページ
【連続エッセイ】「水ぬ清らさ わったーシマ」(浦島悦子)……………	8 ページ
未来に残そう沖縄の宝の生態系(八記久美子)……………	9 ページ
今後の日程……………	12 ページ

写真提供…北上田毅・ウミエラ館・八記久美子(敬称略)他

発行「辺野古埋め立て土砂搬出反対」北九州連絡協議会



# 約 100 人の遺骨が眠るキャンプ・シュワブ 戦争犠牲者の上に、人を殺すための新基地つくるな

沖縄戦遺骨収集ボランティア「ガマフヤー」代表 具志堅隆松

## ■反対の理由は二つ

私はこれまで、沖縄戦の戦没者の遺骨収集に、ボランティアとして携わってきた。その経験と密接に関係するのだが、私は名護市辺野古の米軍キャンプ・シュワブ内への、新基地建設に反対である。

理由は二つある。まず一つ目は、辺野古のキャンプ・シュワブは遺骨収集をしなければいけない場所だからである。二つ目の理由は、沖縄を二度と戦争に巻き込ませないからである。

## ■米軍が設営した捕虜収容所が

一つ目の理由について説明する。あまり知られて無いことであるが、名護市辺野古の米軍基地キャンプ・シュワブがある場所は、沖縄戦当時、米軍の捕虜となった沖縄住民を収容する「大浦崎収容所」と呼ばれる収容所があった。

沖縄戦当時、沖縄本島の中部から北部にかけての東海岸沿いには、米軍が設営した捕虜収容所が集中していた。

辺野古の南部の宜野座村だけでも 11 の収容所と 9 か所の埋葬地があった。収容所を作ると埋葬地も併設しないといけないくらい、各地の収容所の中では多くの人が死んでいったのである。



遺骨発掘中の具志堅さん

## ■1017 人が死んだという大川の収容所

辺野古の北隣の「大川の収容所」では、4000 人余りの収容者の内、1017 人が死んだという。

原因は飢えとマラリアである。収容所から逃げようとする、射殺されるような強制収容であるにもかかわらず、食料は十分支給されず、収容者が飢餓状態になり、そこへマラリアが蔓延し、体力の無い幼児や年寄りから死んでいったという。これは米軍による、強制収容下の集団虐待死である。

## ■「大浦崎哀歌」には

「大浦崎収容所」にしても、数字の上では「大川の収容所」ほど劣悪ではないが、私が、糸満市にある沖縄平和祈念公園内の、沖縄戦犠牲者の氏名が刻銘された「平和の礎」で犠牲者数を調べたところ、302名は確認できた。「平和の礎」と言うのは、沖縄県が遺族に呼び掛けて、遺族が申告してできた戦没者の刻銘碑である。

沖縄県民に関しては氏名・住所・生年月日・戦没場所・戦没地が確認できる。前出



沖縄戦遺骨収集ボランティア「ガマフヤー」の活動は、吉川英治文化賞を受賞しています。本も出ています。

の 302 名と言うのは、遺族が戦没地を大浦崎として申告した分を調べた結果である。

しかしそれに対比する資料として「大浦崎収容所」に収容されていた人たちの間で作られて歌われた「大浦崎哀歌」と言うのがあり、その一節に「恨みは深し 400 の魂の眠る大浦崎」というのがある。これは収容所で 400 人は死んだということが、収容者の間で認識されていたということである。

### ■沖縄戦の特徴…「誰が何処で死んだかほとんどわからない」

302 名と 400 名という数字の違い、これは何だろうか。戦没者の遺骨を探している私としては、そこに重大な要素が含まれていると感じている。

数字の差である約 100 人は、犠牲者の戦没地を遺族が「大浦崎収容所」と知らないのではないだろうか。例えば、知る人もない状況で一人で捕虜となり、収容所で死亡した場合、収容所での死亡記録もなければ、遺族に伝わることは無い。

この推測を確認できる事例として、金武町屋嘉の日本兵収容所がある。屋嘉収容所等の日本兵収容所で亡くなった収容者については、米軍によって死亡者名簿が作成されている。最近になって名簿の存在を

知り、その死亡者名簿の中の、沖縄出身者 59 名を平和の礎で調べたところ、死亡地を兵隊収容所として申告している遺族は 4 名にすぎない。残りの 55 名の遺族は、沖縄本島南部の戦闘地域を戦没地として申告している。つまり、兵隊収容所で死亡したことが、遺族に伝わっていないのである。

これは沖縄戦の特徴である「誰が何処で死んだかほとんどわかっていない」ことによる。ほとんどの遺族は、最後に見かけたという情報をたよりに、その場所から石を拾い、遺骨の代わりに墓に収めているのである。

これらの事を勘案すると「大浦崎収容所」があったキャンプ・シュワブには約 100 名の犠牲者が埋められたままになっている可能性が高いということである。

### ■新基地ではなく、遺骨収集を

キャンプ・シュワブには、新基地をつくるどころか、遺骨収集をしなければならない場所である。そもそも、戦争で犠牲になった人の上に、コンクリートを敷き詰めて人を殺すための軍事施設をつくるなど、とんでもない話で、人道上も許されるわけがない。日米両政府には、この事実を突きつけない。

(ぐしけんたかまつ)



キャンプ・シュワブ前のテント村で開催された「辺野古総合大学」で、講演をする具志堅さん。※辺野古総合大学…土砂搬入等が行われない時期に、テント村で連日開催される学習会。大学教授・弁護士・専門家等が講師を務める。

【シリーズ】日本の基地…第5回・航空自衛隊岐阜基地

## ジェットエンジンすぐ使えるように真空状態にして保管 各地の航空自衛隊を支える岐阜基地

各務原(かかみがはら)市平和委員会事務局 鷲見(すみ)鎮一

### ■日本で最も長い歴史を持つ岐阜基地

航空自衛隊岐阜基地は、明治初期に旧陸軍の大砲射撃場としてこの地に開かれ、日本で最も長い歴史を持つ基地です。

1876年(明治9年)陸軍砲兵演習場として開設され、1879年(明治12年)から砲兵演習が開始されました。

1917年(大正6年)砲兵演習場を廃して、陸軍各務原(かかみがはら)飛行場を開設。日本で2番目の飛行場として整備され、1918年(大正7年)陸軍飛行第2大隊が所沢から移転。以後終戦まで拡大され、滑走路も3本を有し、陸軍航空廠・陸軍航空整備学校・第一航空教育隊・陸軍飛行学校等が整備され、大きな基地になりました。

飛行場に隣接するように、軍事産業の川崎航空機・三菱航空機・中島飛行機などの航空機産業も進出して来ました。

### ■終戦後は

1945年(昭和20年)終戦。岐阜基地は、米軍が進駐しキャンプ岐阜となりました。1953年(昭和28年)米海兵隊第3海兵師団がキャンプ岐阜に駐留。

1955年(昭和30年)第3海兵師団が、沖縄のキャンプコートニーに移転(普天間基地)。1957年(昭和32年)米軍から基地の一部が返還され、日米共同基地となりました。

### ■国内第4位の面積、一級の滑走路も

1958年(昭和33年)米軍キャンプ岐阜が全面返還され、航空自衛隊岐阜基地となりました。1988年(昭和63年)岐阜基地が、日米共同使用基地(地位協定2-4-b)に。2019年現在、岐阜基地は398万平方m

という、国内第4位の面積を有する基地で、長さ2700m幅45mの1級の滑走路もあります。自衛隊員数は2250名を数え、基地内では10を超える組織がそれぞれの業務を行っています。

### ■部品を全国に配送…第2補給処

航空自衛隊補給本部第2補給処の任務は、航空自衛隊が使用しているすべての自衛隊機に対し、機体用部品・エンジン部品の調達・保管・補給を行い、全国各地の航空自衛隊基地へ必要部品の配送を行なっています。

機体用部品といっても、主翼一枚とか垂直尾翼一枚などと組み立てられた部品、ジェットエンジンも1基すぐに使えるように、鉄製のコンテナに真空状態にして保管しています。鉋一つ、ネジ一本と小物部品もあり、こうした小物部品用に自動倉庫も有ります。

この部隊は、部品の点検や整備、補修も行っています。自衛隊最大の補給部隊であり岐阜基地最大の隊員(1100名)数を有する部隊です。その他に、基地業務の給食、消防、福祉、厚生などの業務も行っています。

### ■教育や試験飛行も…飛行開発実験団

飛行開発実験団は、航空自衛隊の航空機、ミサイルなどの試験飛行や評価飛行、試験飛行操縦士(テストパイロット)の養成、技術幹部を育成するための教育訓練なども行なっています。

最近では、2016年4月に日本版ステルス機の先進技術実証機X-2ステルス機の試験飛行を行い、2018年には、航空自衛隊次期主力戦闘機のF35戦闘機もたびた

び岐阜基地に飛来し、タッチアンドゴーなどのテスト飛行を繰り返しています。

岐阜基地の、日常的訓練としては、タッチアンドゴー・急降下・急上昇・急旋回・低空高速水平飛行などの訓練飛行。救難飛行ヘリによるパラシュート降下訓練は、早朝の7時から行われます。

月に数回は、小牧基地の第1航空輸送隊所属のC130輸送機が、不整地着陸(滑走路でない草地)訓練に岐阜基地に来ます。

### ■東海・近畿を網羅…第4高射群本部

第4高射群本部は、1972年1月に設置されました。岐阜基地ただ一つの実戦部隊です。

群本部は4高射隊の指揮所・運用隊・警備連絡隊・高射隊から構成されています。第13、第15高射隊が岐阜、第12高射隊が滋賀県の饗場野分屯基地、第14高射隊が三重県の白山分屯基地に配備されています。

高射隊の役割は、我が国に進入する敵戦闘機やミサイル、さらには上空から落ちてくる弾道ミサイルを撃破することを任務にしています。第4高射群は、東海地区と近畿地区を網羅する高射隊です。

### ■戦時病院と呼ばれる自衛隊岐阜病院

自衛隊岐阜病院は、隊員の診療や看護師・救命救急士の養成などを任務とし、衛生業務及び航空機動衛生隊(小牧基地)は岐阜病院の指揮下に置かれ運用研究されています。

このため岐阜病院は、戦時病院と呼ばれています。岐阜病院は今後入院設備が無くなり、入間基地に新病院開設に伴って診療所化されます。

### ■そのほか無人機の開発も

その他に「岐阜管制隊」「岐阜気象隊」「岐阜地方警務隊」「岐阜地方協力本部岐阜基地分室」「防衛省技術研究本部岐阜試験場」などが併設されています。技術研究本部では、レーダーに検知されにくくしたステルス戦闘機の開発、無人機の開発、各種ミサイル開発同時に、開発されたミサイルなどの性能試験、改修された戦闘機などの性能試験も行っています。

以上岐阜基地の概要です。岐阜基地は、前線基地で無いために存在感が薄れがちですが航空自衛隊の中では大きな存在です。(すみしんいち)



航空自衛隊岐阜基地の航空写真(ネットから)。滑走路の長さは2700m・幅45m。

山城博治さんのこのメッセージは、《辺野古新基地建設反対 3.6 首都圏集会》で紹介される予定でした。しかし、講師等の事情により集会は延期に。辺野古の現状がわかり、勇気がわく山城メッセージ…主催者の了解を得て、掲載させていただきます

## 《《辺野古新基地建設反対3.6首都圏集会に寄せて》》

本日この教育会館大ホールに大結集をいただきました首都圏を中心とした全国の仲間のみなさん。今晚は。沖縄平和運動センターの山城です。

本来なら私自身も本集会に参加して、緊迫する辺野古情勢また強行される先島諸島への自衛隊基地建設問題について報告し、引き続き全国支援の願いを申し上げるべきであります。諸般の事情で集会参加がかなわなくなりました。まずそのことをお詫びを申し上げますと共に、主催者のご配慮で挨拶に代えてメッセージさせていただく機会を得ましたこと、深く感謝申し上げます。

さて安倍内閣は遮二無二に辺野古新基地建設を進めるために、沖縄県に対し今月中にも埋め立て変更申請を行うという緊迫した局面で、首都圏の皆さんが時を違ふことなく本集会を開催され、辺野古新基地建設計画に反対する決意を新たにす場を設けた意義はまことに大きく、今後この熱が全国に波及し反対運動に大きな盛り上がりをつくってくれるものと期待しています。

すでに数多く指摘されているところではありますが、この辺野古新基地建設は大浦湾に広がる軟弱地盤問題をはじめ幾つもの重大な問題に突き当たっていると言われます。本集会案内書にも詳細報告されている通りであります。現地沖縄では、辺野古新基地建設がいかに無謀で杜撰な計画であるかが、連日のように報道されています。

整理すると

- ①埋め立て予定地に広がるマヨネーズ状と言われる軟弱地盤の存在。
- ②世界でもかつて経験したことがないという海面下 90m での深海工事。
- ③大浦湾に群生するサンゴ移植問題
- ④先日政府が唐突に発表した、全ての埋め立て土砂を県内調達で行うことに関する問題

などとなります。どれを取り上げても政府がこれまで十分な説明を行えないでいる難問であり、さらに埋め立て予定地のど真ん中に流れ出る美謝川（みじゃがわ）の水路変更問題について水利権を所轄する名護市との協議が、今だに行われぬまま棚上げにされていること。この件は野党多数の名護市議会の構成を変えない限り、打開の糸口はないことなどです。

先の 4 項目については全て知事権限が行使される『埋め立て承認に関する変更申請』の対象となっており、玉城知事が圧倒的な県民世論を受けて、政府の変更申請を受け付けないことが明白である以上、常識的に言えば、もはやこの計画をこのまま続行することは不可能であり、政府は建設をすみやかに断念すべきなのです。辺野古の闘いは丸 5 年が経過し、やがて 6 年になるうとしています。表向きは、辺野古でも安和や塩川港でも抗議行動が機動隊に排除されて、政府主導で事が運んでいるように見えますが、如何ともし難い壁にぶち当たり、追い詰められているのは政府の方です。お集まりの皆さん。まずはそのことを確認しましょう。

その上で今後の私たちの運動について考えてみましょう。

悪辣極まりない安倍内閣のことです。間違いなく県知事に対し変更申請を行うでしょう。そして知事が応じないと見るや、翁長知事が行った承認撤回の際に取った、防衛省と国交省間での猿芝居で県知事権限を封じるか、あるいは政府の御用機関と化した福岡高裁那覇支部に訴え出て、計画変更を正当化していくでしょう。

しかし変更申請に関する沖縄県とのやりとりの難しさは強権発動で押さえ込んだとしても、先に挙げた工事遂行に伴う技術的困難さは、依然として解決されず残ることになります。

①②について。70mより深い海域での工事はできない。政府は70mまでの工事で可能と開き直っていますが、新潟大学の立石名誉教授は、それでは護岸は崩壊すると警告しています。

③世界遺産にも登録されようとする大浦湾のサンゴ群は、それが息づく条件が大浦湾に揃っているからそこに生息する訳で、そこ以外に持って行きようがないし、そもそもあの巨大なサンゴ群を移植する技術などないのです。

④本来2000万立方メートルに及び埋め立て土砂の大半は、全国各地から搬入予定であったが、県条例に阻まれて全てを県内調達に変更するという。そうするとこれまで県内調達を全体の四分の一程度と見込んでいたことからすれば、全ての搬入調達に関する条件を4倍にしなければならない。トラックや運送船舶の数、積出港、あるいは各地に際限なく広がる採石場で警備に当たる警備員や警察機動隊など、単純に言えば全て4倍揃えなければならないことになる。今日、概算でチャーターされている運搬船や台船の数およそ20隻それが80隻に、トラックは1日当たりおよそ500台それを2000台に、動員される機動隊の数150人は600人に、という計算になる。すでに土建業界からすべてのトラックや資機材または人員を総動員しなければならないが、それは不可能だと漏れ伝わっている。

結論から言えばこの工事は技術的にも不可能なのです。それを強引に行おうとすればいたずらに工期が延びるだけです。全ての工事条件を変えないとすれば、単純に政府の予想する工期13年が52年に延びることになり、そもそもそんな公共工事はあり得ないし、米軍も納得しないでしょう。遅かれ早かれ政府はこの工事を断念しなくてはならないでしょう。

ただここで注意されなければならないのは、政府は自らは引かない。時の経過とともに自動的にそうなるものではない。政府はますます強引に迫ってくるはずです。

沖縄県政に対する圧力は、翁長知事の最期を思えば想像絶するものがあると肝に銘じなければならず、またゲート前で立ちはだかる人々に対する警備弾圧も、一層厳しさを増してくるでしょう。この辺野古新基地建設を巡る政府との攻防が、いよいよ正念場に差し掛かる、そう認識し決意を固めあいましょう。

私も沖縄平和運動センターを含め、心ある多くの県民が政府の不当な介入・弾圧をはねのけて、闘いに総立ち上がりするでしょう。お集まりの首都圏の仲間の皆さん。手を携え連携してまいります。

コロナウィルス対策にみる、政府の危機感の欠如した後手後手の対応は、政治行政権力を一手に収め、その果実の全てを政権の延命と私利私欲にあてがう安倍政治の、究極の姿を映し出したものと言わねばならず、このままこの政権が延命すれば、ますます悲惨な事態が待ち受けているだろうことは明らかであり、全国の団結でこの内閣を打ち倒して、自らの運命を切り開く回路を取り返して行かなくてはなりません。見境もなく大国中国との緊張を煽り地域の軍事化、軍事基地建設に余念のない日本政府安倍内閣を打倒して、不信と緊張が支配する沖縄先島諸島海域の平和を取り返す闘いが、脈々と全国の闘いと繋がっていることを感じながら、常駐する先島諸島

宮古島からのメッセージとさせていただきます。首都圏の皆さん。全国の仲間の皆さん。共に手を取り合い闘って参りましょう！

2020年3月6日  
沖縄平和運動センター議長  
山城博治



2017年、北九州で行った「山城博治講演会」の記念写真。  
右から5人目が山城博治さん

浦島悦子の連続エッセイ 《南の島から・No.5》

## 「水ぬ清らさ わったーシマ」…三原の簡易水道

ハリ基地いらない二見以北十区の会共同代表／フリーライター



毎月 2 回、三原公民館で開催しているミニデイ(ミニ・ディサービスの略)。名護市社会福祉協議会の事業として、現在、名護市 55 字(区)すべてで行われており、若干の補助金(おやつ代)が出るが、時間や内容は各区に任されている。

わが三原区では第 2・第 4 金曜日の午後 2 時間。参加者は、支援者も含め 60 代～90 代の女性約 20 人(男性にも呼びかけているが、一向に参加してもらえない)。高齢化の進行を反映して、70 代の私も未だに「支援者」だ。若年層がなかなか参加してくれないという、他の区と同じ悩みを抱えつつ、みんなで体操したり歌ったり、簡単なゲームやゆんたく(おしゃべり)で、和気あいあいと過ごしている。80～90 代のおばあたちから、戦争や昔の苦労話を聞くことも多い。

\*

三原区ミニデイは歌から始まるが、みんなが大好きで、毎回必ず歌うのが文部省唱歌の「ふるさと」だ。まず「しまくとうばバージョン」、次に「やまとぐちバージョン」と、必ず 2 回歌うのが習わしになっている。

おばあたちは「これは三原の歌だよ」と言う。「山は青きふるさと、水は清きふるさと」、しまくとうばでは「山ぬ青(お一)さん 生(ん)まりジマ、水(みじ)ぬ清(ちゅ)らさ わったーシマ」(シマ=集落を指す)というのが、まさに三原の山川=自然の美しさや恵みを表しているというのだ。これを歌う彼女たちの表情には、その自然の中で生まれ育った感謝や誇りが浮かんでいる。

\*

三原の誇りといえば、私は真っ先に簡易水道を挙げたい。川の水を直接汲むか、井戸や湧水に頼っていた時代から、「日本復帰」前後、やんぼる各地で地元の水源を利用した簡易水道が設置され、地域住民が自主管理してきた。

公共上水道が普及し、多くの地域が簡易水道を廃止するか、飲料水以外の用途だけに細々と残すようになる中で、三原はおそらく、ほとんどの住民が簡易水道の水を飲んでいる最後の地域だろう。緑濃い山懐に抱かれ、清らかな水が豊かであればこそ、そして、現在、区内に 3 つある簡易水道組合(区の範囲が広いため 3 つに分け、3 か所の水源から供給している)が自主管理できる力を持っているからだ(組長と会計は年 1 回の総会で決める。私もこれまで会計を 3 期 6 年務めた)。

\*

しかし実のところ、三原も今、簡易水道の存続の危機にある。水質の劣化も若干はあるが、最大の難問は維持管理できる人がいなくなりつつあること。戦前戦後、山仕事に慣れてきた男たちは今や 60～70 代以上。山奥の水源地や、そこから集落までの配管(公共水道と比べて太さや強度が劣り、年月による劣化もある)の維持管理は並大抵ではない。

紙幅が尽きたので、「簡易水道」の話の続きは次回に持ち越したい。お楽しみに(笑)。

(うらしまえつこ)

# 沖縄に門司の土砂を持ち込ませない運動の役割とは 未来に残そう沖縄の宝の生態系

「辺野古埋め立て土砂搬出反対」北九州連絡協議会 事務局長 八記久美子

## ■沖縄通いで実感した事

辺野古土砂北九州(正式名称:「辺野古埋め立て土砂搬出反対」北九州連絡協議会)が発足して、5年が経とうとしています。

私がこの活動を始めた当初、沖縄の自然環境に対する知識は、「亜熱帯で、辺野古にジュゴンがいる」ことくらいでした。

しかし、沖縄のみなさんに、いろんな所に連れて行ってもらったり、学習するなかで、沖縄が生物多様性に富んだ、宝の島であることを実感するようになりました。

それは、門司から土砂を搬出してはいけないという思いを、さらに固める事につながっていきました。

## ■「一塊」それが大浦湾

様々訪れた沖縄各地の中で、印象に残っているのは、沖縄に通いだした初期の頃、何度か伺った「西平伸大浦湾資料館」でした。

西平伸さんは「ダイビングチーム・すなっくすナフキン」の代表をされています。西平さんが、ご自宅の敷地に作られたこの資料館に行くと、なぜ大浦湾に5300種(5800種と書いてあるものもあります)以上の生き物がいるのかがわかります。

それは、大浦湾に面して、マングローブ・ビーチロック・隆起サンゴ礁・砂浜・砂礫地・サンゴ群・礁縁・干潟・海藻藻場など、多様な環境があり、その多様な環境にそれぞれ多様な生物が生息しているからです。多様な環境と多様な生き物が「一塊にある」。それが大浦湾です。

ちなみに、大浦湾の絶滅危惧種は262種。また生物の数では、世界的に有名はガラパゴス諸島が2300種。世界遺産に登録された知床で4200種。5300種と言う数が、どんなにすごいものかがわかります。



資料館・大浦湾の海の中の模型



琉球新報から



資料館・  
いくつもあった貝殻の標本

## ■微小貝のこと

西平さんの資料館には、たくさんの魚やサンゴの写真と共に、貝殻の標本も多数展

示されていました。その多くは、西平さんのご自宅から近い瀬嵩の浜で集められたものでした。

西平さんは「大浦湾に面した浜の中で、瀬嵩の浜が一番おだやかで、浜に微少貝がある。ヤドカリが海で生まれて陸に上がってきても、いきなり大きな貝には入れないから、まず小さな貝が必要になる。微少貝がある浜じゃないと生きていけない」と言われていました。微小貝とは、成貝でも2～3mmの大ききで、稚貝は1mmや1mm以下。健全で穏やかな浜でないが見つめることができないそうです。

### ■世界で最大級のアオサンゴも

大浦湾には、さまざまなサンゴが生息しています。大浦湾の主とも呼べる「アオサンゴ」は、2007年9月に発見されました。全長50m×幅30m・高さ13mという規模で、一つの群体。3000年前から成長を続けているそうです。生物多様性に富む豊かな大浦湾だからこそ、この成長が可能だったのかもしれない。

通常のアオサンゴの大ききはせいぜい1～2mくらい。大きくても10mくらいです。だから、このアオサンゴがどんなに特別なものがわかります。

また、環境団体が50mの端と端を調べたら、ほとんど同じ遺伝子だったそうです。と言う事は、同じ遺伝子なので、何かの病気にかかったら、50m一気に死んでしまう可能性もあるわけです。工事区域外にあるとはいえ、辺野古の新基地建設は、アオサンゴにとって危機的状況を生み出すのではないのでしょうか。

### ■夜のヤンバルで見たものは

もう一つ、沖縄に行ったときに、何度か宿泊した場所に「ヤンバル学びの森」があります。ここは、国頭村の環境教育センターで、敷地内の小山(築山)に登ると、約360°ヤンバルの原生林が見渡せます。

宿泊した時には必ず「ナイトハイク」に出かけます。インタープリター(自然解説員)の



大浦湾のアオサンゴ

若者と一緒に、6～7人で、真っ暗なヤンバルの森を1時間半ほど回ります。

ここでは、蛇・大きなカタツムリ・木で眠るヤンバルクイナも見かけましたが、雨の日、特によく見かけたのは蛙たちでした。

### ■固有種が8割近く

それもそのはずです、全国の面積の0.1%のヤンバルに、全国の26%(ヤンバルに10種・全国に39種。在来種のみ?)の種のカエルが生息しているそうです。ちなみに全国の0.6%の沖縄県には国産ガエルの半数が生息。単位面積当たりの動物種数は全国の51倍というから、驚きです。

また、ヤンバルで確認されている両生類は14種類、爬虫類は18種類で、そのうち固有種の割合は8割近くになります。日本のたった0.1%の面積のヤンバルに、ここでしか見ることのできない両生類・爬虫類が、こんなに生息しているのです。

### ■土が運ぶもの

古い話ですが、「セイタカアワダチソウは、旧山田弾薬庫(現・北九州市)にきた米兵が、

日本に持ち込んだ(靴の裏についていた?)」  
 という説があります。北九州市立の施設が  
 発行した冊子にも書いてあったので、単な  
 るうわさ話ではないと思います。そのセイタ  
 カアワダチソウが勢力を増した時期、日本か  
 らススキの姿がめっきり減りました。

先日は、環境団体の方から、「南方系のク  
 マゼミが、街路樹の植木の土と一緒に幼虫  
 が運ばれ、関東以北まで分布を広げている  
 話は有名」と教えてもらいました。土の移動  
 は、生物を新たな場所に運ぶ手段となり得  
 ます。

今みなさんの身近にある特定外来生物の  
 一つに「オオキンケイギク」があります。ゴ  
 ルデンウィークの頃から、秋頃まで、コス  
 モスのようなオレンジの花をつけ、葉は笹  
 のような形をしています。この花が周りの植  
 物を駆逐していく様子が、この数年顕著に  
 なっています。

## ■沖縄の生態系守るためにも

北九州市では、特定外来生物のセアカ  
 ケグモやヒアリも確認されています。これら  
 が、土砂に交じって沖縄に行けば、沖縄の  
 生態系に悪影響を及ぼすでしょう。

辺野古土砂北九州は、「戦争に故郷の土  
 砂を使わないで」「黙っていることは戦争に  
 手を貸すこと」と発足しました。

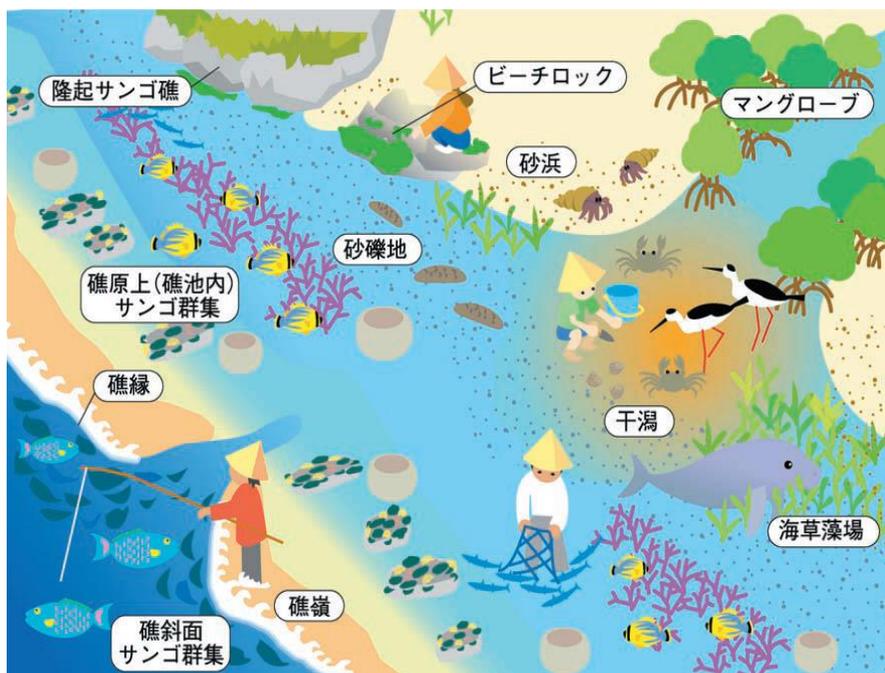
門司の土砂が沖縄に持ち込まれ、大浦湾  
 に投入されれば、大浦湾の生き物が大量に  
 死ぬだけでなく、宝のような沖縄の生態系  
 を壊すことにもなりかねません。

私は「門司の土砂を沖縄に持ち込ませ  
 ない運動には、沖縄の生態系を守る役割が  
 ある」ことを、日々実感しています。

(やつきくみこ)

沖縄の生態系も大事ですが、  
 福岡県や北九州市の生態系も  
 大事です。福岡県には、ここを  
 南限・北限とする生き物もいま  
 す。そんな話を、今後掲載でき  
 たらいいなあと思っています。

下…一面、特定外来生物のオオ  
 キンケイギクが咲き乱れる  
 様子。3年前・門司区内で。  
 左…大浦湾の豊かさの理由を示  
 した図。



## 《辺野古土砂北九州・今後の予定》



- 4月13日(月)…《「土砂全協・つながる力」発送作業》パークサイドヴィレッジ・13時
- 4月16日(木)…《第8回世話人会》パークサイドヴィレッジ・13時30分
- 4月20日(月)…《会報発送作業》パークサイドヴィレッジ・13時
- 4月25日(土)…《小倉駅前街頭宣伝》16時～17時

※新型コロナウイルスの関係で、上記の行動も中止になる可能性があります。世話人以外の方で「参加しよう」と思われている方は、下記連絡先までご確認ください。

### 《会費納入のお願い》

当会の会計年度は、各年の6月～5月です。  
2019年度会費未納の方は、振込をお願いします。  
※年会費…個人1,000円・団体3,000円です。  
※2019年度会費未納の方には、今号に振込用紙を同封しています。

よろしく  
お願いします



ちなみに、当会へのカンパ等、大歓迎です。  
※通信欄に《会費〇〇円・カンパ〇〇円》とご記入ください。

口座番号は以下の通りです。

【辺野古土砂北九州の口座】  
ゆうちょ銀行  
記号番号 01700-7-166911  
名称 辺野古埋立土砂搬出反対北九州連絡協議会

他金融機関から振り込む場合  
当座 一七九店 0166911  
名称…辺野古埋立土砂搬出反対北九州連絡協議会  
《問い合わせ先…090-4482-0043 大野まで》

※《瀬長和男講演会》は、日程がまだ決まりません。決まったらお知らせします。

※5月からの《連続学習会…安保条約・地位協定・日米合同委員会》は、予定通り開催します。マスクをしてご参加下さい。

また、部屋では、席の間隔をあげ換気を行いながらすすめます。

本が必要な方は、チラシの連絡先までご一報をお願いします。

ご自分で用意されても結構です。詳細は同封のチラシをご覧ください。



「辺野古埋め立て土砂搬出反対」北九州連絡協議会  
〒803-0816 北九州市小倉北区金田 1-3-32-308 八記方  
八記 080-1730-8895・南川 090-2853-7116・藤堂 090-6299-2608  
kanpanerura8k@mail.goo.ne.jp